



# 全難聴便り

発行：事務局 〒162-0066  
東京都新宿区市谷台町14-5 MSビル市ヶ谷台1F  
編集：全難聴事務局  
電話：03(3225)5600  
FAX：03(3354)0046  
URL：<http://www.zennancho.or.jp>  
E-Mail：[zennacho@zennancho.or.jp](mailto:zennacho@zennancho.or.jp)

## 第3次障害者基本計画（案）に関する意見募集（8月24日）

新谷副理事長が参加している障害者政策委員会にて障害者基本計画（第3次）の最終案が取りまとめられました。各省との調整が行われ、その結果が内閣府HPに公開されています。

8月24日（土）から9月5日（木）までの期間において、「障害者基本計画（案）」に関する意見募集（パブリックコメント）が行なわれています。

内閣府HPアドレス

([http://www8.cao.go.jp/shougai/keikaku3rd\\_iken.html](http://www8.cao.go.jp/shougai/keikaku3rd_iken.html))

内閣府トップページより

[内閣府ホーム](#) > [共生社会政策ホーム](#) > [障害者施策](#) > [もっと詳しく](#) > [基本的枠組み](#) > [障害者基本計画（案）に関する意見募集について](#)

44ページにわたる基本計画案が公開され、意見募集中です。



[内閣府ホーム](#) > [共生社会政策ホーム](#) > [障害者施策](#) > [もっと詳しく](#)  
て

**障害者基本計画（案）に関する意見募集について**

## 平成25年度全難聴女性部定期総会報告

7月6日（土）大阪市長居障害者スポーツセンターに於いて平成25年度全難聴女性部定期総会が開催され、25年度活動方針案が承認されました。

- ① 総会・役員会・部長会議（26年7月5～6日）大阪
- ② 各ブロック難聴女性研修会を開催（関東、九州、東海）
- ③ ブロック「女性の集い」活動報告書により助成金を支給する。
- ④ 全難聴機関紙「難聴者の明日」女性部のページ作成、年4回
- ⑤ 「第19回全難聴福祉大会 in 沖縄」女性部分科会担当（26年1月25～27日）
- ⑥ 平成25年度 全国各県市協会女性部活動報告書作成（26年3月）
- ⑦ 活動報告書を提出した全国各県女性部へ、活動助成金を支給する。
- ⑧ 「全難聴女性部だより」1月、8月発行、全国女性部と窓口へ配布

25年度の女性部新役員体制が決まり、役員一覧はリニューアルした全難聴HP女性部サイトに掲載しました。

全難聴女性部だより30号も同時発行です。

## 📌 予告：「人工内耳の日」記念大会2013



9月9日は、「人工内耳の日」です。この日にちなんで、人工内耳友の会〔ACITA〕が主催となり、**9月22日（日）に東京都の臨床福祉専門学校**（江東区塩浜10-22-10）で行われる運びとなりました。全難聴は、声援隊と共に共催の立場で協力します。

午前は、「医療の進歩を療育に活かしてほしい」、「難聴児教育：世界の最前線から」の2題のショートレクチャー、午後は「人工内耳リハビリの現状と近未来への期待」をテーマに、パネルディスカッションが行われます。加えて、午前は子供のワークショップ、「私の／僕の得意なこと 教えてあげる ～言語聴覚士の卵の先生方と一緒に～」が行われます。

詳細は、〔ACITA〕、全難聴、声援隊のHPにある大会案内をご覧ください。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

（瀬谷）

### プログラム

- **午前の部** 《声援隊・難聴児の親のための講演会》講堂  
9:30～受付開始  
10:00～11:00 「医療の進歩を療育に活かしてほしい」  
神田幸彦（長崎ベルヒアリングセンター）  
11:00～11:30 「難聴児教育：世界の最前線から」～AGBell 協会シンポジウムからの報告～  
シュタイガー知茶子（声援隊代表）  
11:30～12:00 質疑応答  
《声援隊・子どものワークショップ》託児室（事前申込制）  
9:30～受付開始  
10:00～11:00 私の／僕の得意なこと教えてあげる～言語聴覚士の卵の先生方と一緒に～  
11:00～12:00 絵本で遊ぼう！
- **午後の部** 《〔ACITA〕・全難聴・シンポジウム》講堂  
13:00～受付開始  
13:30～16:00 「人工内耳リハビリの現状と近未来への期待」  
コーディネーター 内藤明（臨床福祉専門学校副校長・言語聴覚療法学科長）  
パネリスト 〔ACITA〕：松田法夫（会長）今野聡（前事務局長）  
全難聴：高岡正（理事長）瀬谷和彦（補聴医療対策部長・弘前大学）  
16:00～16:30 質疑応答  
16:30 閉会

## ↑ 国連経済社会局障害者権利条約事務局 伊東亜紀子さんとの懇談会

8月8日、NYより日本に一時帰国中の伊東亜紀子さんとJDFメンバーとの懇談が在りました。同じく一時帰国中のESCAP秋山さんも参加されました。

伊東さんより

- ① 障害者権利条約締約国会議の状況
- ② 「開発と障害」に係るハイレベル会議の報告
- ③ その他の動きに分けた話がありました。



①に関しては、3日間という他の条約に比べて長い会議期間、また7-800人の参加、70カ国以上の発言要求という、締約国会議の活発さの報告がありました。

今年度の締約国会議では「開発と障害」がメイン。2015で修了するミレニアム開発目標に障害をどのように組み込むか、様々な会議が開かれダイナミックな時期を迎えていることの説明がありました。

②に関しては、成果文書の協議が4月にあり、開発における障害がキーイシューとなり、2015に向けた政策に何点かが文書化された、と説明がありました。9月のハイレベル会議にはWHOも参加、NGOの参加リストも近々発表の予定とのこと。

成果文書は、日本財団がマルチメディア化して国連に寄附する予定です。これに対してESCAP秋山さんから、9月のハイレベル会議で成果文書が採択との方向だが、アジア・太平洋諸国の発言は少ない、その理由についてどう考えるか？という質問がありました。伊東さんよりは「地域間での対話やフォーラムの実施など具体的な行動の場が必要。JDFの会合に来て議論に加わって欲しい」とのコメントがありました。

最後に、参加者からの質問に答える形で、2015以降の視点として、環境と人権が大きなテーマとなる。政策の枠組みにどのように取り組むかが課題、と締めくくりがありました。

(新谷副理事長報告)

### 全国盲ろう者大会(8月23日)

幕張メッセにて、第23回全国盲ろう者大会が開催され、開会式に全難聴から川井副理事長が来賓として出席しました。

参加者総数は、949人

うち、盲ろう当事者は262人

通訳・介助員は687人です。

開会式会場には、大画面が2面用意され、「文字通訳画面」「手話通訳画面」がそれぞれ大きく表示されていました。

また、会場内の盲ろう者にそれぞれの介助者がつき、手元のPCへの文字通訳文の表示に加え、「リスピーク」「手話」「触手話」「指点字」「点字タイプライター」など様々な支援方法が行なわれていました。

## 👉 理事の動き（8/1～8/31）

- 8月8日 JDF 懇談会（新谷）
- 8月9日 障害者政策委員会（新谷）
- 8月9日 第1回補聴器協議会（佐野）
- 8月17日～18日 兵庫県要約筆記研修（佐野）
- 8月21日 全難聴・全要研定期協議会（高岡、佐野、藤谷）
- 8月23日 全国盲ろう者大会・千葉（川井）
- 8月23日 全国手話通訳問題研究集会・岐阜（高岡）
- 8月24日 聴覚障害者制度改革推進中央本部学習会・岐阜（高岡）
- 8月29日 JDF 幹事会（新谷）
- 8月30日 全難聴便り No. 63 発行

## 👉 事務局報告

- 8月14日～16日 全難聴事務所夏季休暇
- 8月21日 全要研との定期協議会
- 8月23日 全国盲ろう者大会

《予定》

- 9月18日～20日 第40回国際福祉機器展
- 9月22日 人工内耳の日記念大会
- 9月28日～29日 全難聴東北ブロック（福島）
- 9月30日 全難聴便り No. 64 発行

## 👉 平成25年度 全難聴「要約筆記事業研修会」IN 岩手

昨年度、一昨年度と静岡で行った「要約筆記事業研修会」を今年度は岩手県で開催します。

日時：平成25年11月23日～24日

場所：アイーナいわて県民情報交流センター

研修の内容は以下の予定です。

- 総合支援法における意思疎通支援としての要約筆記事業の内容や、福祉の動向
- 要約筆記事業に関わるコーディネーター、当事者、支援者の連携について
- 東北地方の要約筆記事業実態について
- 利用者の立場から主体的利用と難聴者講師の役割について

理事長および理事からなる講師陣が様々な課題についての研修会を担当します。外部講師として厚労省自立支援振興室情報支援専門官を予定。また東京の難聴者協会事務局の高岡芳江さんの研修は毎回参加者からの高い評価を得ています。

参加対象者は、難聴者に限りません。要約筆記者、情報施設や行政の要約筆記事業に関わる担当者、また地域で情報保障支援をされている方など経験の有無を問わずお受けします。

情報保障は要約筆記、磁気テープを準備します。多くの方のご参加をお待ちしております。

**詳細、及び申込書は近日中にHPに掲載いたします。**

## 全難聴福祉大会 IN おきなわ情報

### 守礼の邦の大会のご案内

案内状、申込書は10月上旬に各協会あて発送予定です。

全難聴HPにも掲載します。

観光は、南部コース、北部コースがあります。



### ネマッチシーサーズ

シーサーは、口を開けているのがオス、もう一方がメスだそうです。



そ～だ、  
早割しなくちゃ